

長崎～上海航路の運休について

弊社（HTBクルーズ株式会社：代表取締役 小野秀一）は、今般の日中両国関係の変化に伴う予約客キャンセル急増と、中国側旅行会社による日本向け団体旅行商品の販売自粛に伴いまして、本年10月13日長崎港発便を始期に本年年末までの運休を決定しましたのでお知らせ致します。

今後、両国情勢の沈静化が図られた場合には運休期間を中断しての運航再開を祈念しておりますものの、現時点では再開時期が決定し難く、今後の情勢を見極めつつ判断してまいりたいと考えております。

（1）運休となる対象便と期間

- ① 10月9日上海発、10月10日長崎港（小ヶ倉柳岸壁）到着便の運航を終期に、10月13日長崎港発便より現時点でダイヤ公表している12月1日上海発便までの合計14便を運休致します。
- ② 上記①に加え12月2日以降12月末日までにつきましても、現時点で中国側の団体旅行商品の新規造成、販売開始が期待できないため運休期間とします。
- ③ 年明け以降の対応については、諸情勢を見極めながら、本年11月頃に判断致したいと考えております。

（2）運休とした理由

中国側旅行会社では、国慶節の連休（9月30日から10月7日迄）以降の日本向け団体旅行商品全部の発売自体が行われていない事から当社全体の70%を占める中国人団体客の利用が見込めなくなった事と、日本側の集客も中国側情勢不安により、新規予約が当面見込めないと判断した為です。

（3）その他の事項

- ① 10月13日便から12月1日便をご予約済のお客様への対応
9月26日現在、運休対象便にご予約されているお客様につきましては、料金の全額払い戻しの対応を致します。

以上

《ニュースリリースについてのお問い合わせ先》

HTBクルーズ株式会社 鶴田
TEL:095(895)7850